

第40回役員会議事録

I 日 時 平成19年7月26日(木) 14時00分～15時00分

II 会 場 本部棟4階 役員会議室

III 出席者 岩崎学長、工藤理事、腰塚理事、泉理事、波多野理事、吉武理事、谷川理事、
岸理事
合志監事、水林副学長

IV 配付資料

- 第39回役員会議事録(案) -----[資料1]
国立大学法人筑波大学部局長等の選考及び任期に関する
規則の一部改正について(案) -----[資料2]
戦略イニシアティブ推進機構(案) -----[資料3]
国立大学法人筑波大学戦略イニシアティブ推進機構規程(案) -----[資料4]
「筑波大学2020ビジョン」の基本的な考え方と
検討の進め方について -----[資料5]

V 議 事

1 議事録の確認

第39回役員会議事録(案)は、原案どおり了承された。

2 国立大学法人筑波大学部局長等の選考及び任期に関する規則の一部改正について

吉武理事から、資料2に基づき、同規則の改正の趣旨及び改正案について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

3 戦略イニシアティブ推進機構について

水林副学長から、資料3に基づき、戦略イニシアティブ推進機構の概要について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

監事からのコメントとして、合志監事から、同機構のスキームについては、実効性を重視した柔軟な運用を心掛けていく必要がある旨の意見があった。

このことについて、水林副学長から、成果をあげることが最も大切であり、今後課題が明らかになった場合は、適宜、柔軟に対応していくこととしたい旨の発言があった。

4 戦略イニシアティブ推進機構規程について

水林副学長から、資料4に基づき、国立大学法人筑波大学戦略イニシアティブ推進機構規程案について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

5 「筑波大学2020ビジョン」の基本的な考え方と検討の進め方について

岩崎学長から、資料5に基づき、筑波大学2020ビジョンの意義と位置づけについて説明があった。

次いで、吉武理事から、同資料に基づき、同ビジョン策定にあたっての基本認識、たたき台の概要、及び今後の検討の進め方等について説明があり、意見交換が行われた。

岸理事から、同ビジョンにおいて、総合大学である本学が実学をどう評価していくかが課題である旨、及び研究学園都市の発展への寄与を是非打ち出してほしい旨の意見があった。

また、監事からのコメントとして、合志監事から、つくば市との緊密な関係の構築、及び日本全体の教育システムに対する本学からの提言を盛り込んでほしい旨の意見があった。

以 上